

比較産業論特講Ⅱ

選択 2単位

江本 伸哉

1. 授業の概要(ねらい)

春期の「比較産業論特講Ⅰ」の続きですが、秋期(同Ⅱ)のみの受講も可能です。

産業、企業についての新聞・雑誌記事、テレビ番組などを題材に、その問題を取り巻く利害関係、産業構造、国際関係上の意味について解説します。問題を解決するために産業・企業が採るべき戦略、政府が採るべき政策についても考えます。

経済のグローバル化が進む中で、産業、企業に関する問題は、一見、その国固有の問題のように見えても、実は外交問題、国際的な市場競争などが背景にある場合がほとんどです。こうした問題を理解するには、他の国の経済事情、産業・企業の動きと比較して考える必要があります。

時事的なテーマを取り扱うため、教科書は指定せず、随時プリントを配布します。院生の皆さんは特別の準備をする必要がありません。

授業についての質問、感想・意見、要望・授業改善提案などがあれば、3回に1回、授業内容を振り返る復習問題「ミニツッパーパー(MP)課題」に書いて出してください。それらに対する私なりの回答を「MP通信」にまとめて、次の授業の時に配ります。双方向の授業を目指します。

2. 授業の到達目標

- ①産業、企業についての時事的な問題を多角的、国際的な視点から考える力をつける。
- ②産業、企業についての文献、資料を深く理解する能力を高める。
- ③産業、企業についての諸問題を解決するため、企業の戦略、政府の政策について考える能力をつける。

3. 成績評価の方法および基準

- ①MP点60点満点(MP1回12点×5回＝60点、公欠の場合は1回6点)。
- ②期末レポート40点。
- ③MPで鋭い質問、感想・意見、要望・改善提案をした履修生には、①②とは別に特別加算(5～20点)をします。

4. 教科書・参考文献

教科書

なし(毎回プリントを配ります)

5. 準備学修の内容

- ①『日本経済新聞』を毎日読みこなす習慣をつけることを強くお勧めします。紙の新聞でも電子版でも構いません。電子版には中文版もあります。図書館やキャリアサポートセンターでは無料で読めます。日本企業に就職するには『日経』は必読です。
- ②できれば『日経ビジネス』『週刊東洋経済』『週刊ダイヤモンド』『プレジデント』など経済誌にも目を通しましょう。
- ③テレビでは日経系列のテレビ東京の『ワールドビジネスサテライト』『ガイアの夜明け』『カンブリア宮殿』、NHKの「日曜討論」「NHKスペシャル」などの経済番組を観ると、問題をより具体的に、視覚的に理解できます。

6. その他履修上の注意事項

- ①対面なら出席3分の2(原則10回)未満の場合、オンラインならMP5回と期末レポートの合計6回のうち提出が4回未満の場合、単位を与えません。D2(再試験不可)とします。
- ②公欠の場合は1か月以内に江本に届けを出してください。届けを出さないで欠席になります。
- ③対面授業の場合、授業に無関係の私語やスマホ操作、食事は原則禁止です。注意しても改めない場合は退場してもらいます。
- ④履修生の集中力を保つため、途中で5分間の休憩を取ります。私語、スマホ、トイレなど自由にしてください。
- ⑤休憩時間に履修生のリクエスト曲や江本の好きな曲など音楽を流します。
- ⑥第1回(9/22＝水曜日)と第2回(9/23＝木曜日)はオンデマンド授業です。それ以外の回は対面授業を想定していますが、コロナの状況次第では対面授業に切り替わる可能性があります。ご注意ください!

7. 授業内容

- 【第1回】 9/22(水)＝オンデマンド授業※
ガイダンス(江本自己紹介、授業の進め方、評価方法、約束事など)
(なお、【第2回】以降は取り上げる分野の例示です。その時々々のホットな産業・企業問題を採り上げるため、実際の内容は変動します。)
- 【第2回】 9/23(木)＝オンデマンド授業※
レジャー産業に関する時事的な問題を選び、その根本的な原因と背景について考える
- 【第3回】 9/29(水)
サービス産業に関する時事的な問題を選び、その根本的な原因と背景について考える
- 【第4回】 10/6(水)
流通産業に関する時事的な問題を選び、その根本的な原因と背景について考える
- 【第5回】 10/13(水)
航空・宇宙産業に関する時事的な問題を選び、その根本的な原因と背景について考える
- 【第6回】 10/20(水)
日用品産業に関する時事的な問題を選び、その根本的な原因と背景について考える
- 【第7回】 10/27(水)
機械産業に関する時事的な問題を選び、その根本的な原因と背景について考える
- 【第8回】 11/10(水)
造船産業に関する時事的な問題を選び、その根本的な原因と背景について考える
- 【第9回】 11/17(水)
化学産業に関する時事的な問題を選び、その根本的な原因と背景について考える
- 【第10回】 11/24(水)
鉄鋼産業に関する時事的な問題を選び、その根本的な原因と背景について考える
＝期末レポート課題出題

- 【第11回】 12/1(水)
IT(情報技術)産業に関する時事的な問題を選び、その根本的な原因と背景について考える
- 【第12回】 12/8(水)
通信産業に関する時事的な問題を選び、その根本的な原因と背景について考える
- 【第13回】 12/15(水)
電機産業に関する時事的な問題を選び、その根本的な原因と背景について考える
- 【第14回】 12/22(水)
自動車産業に関する時事的な問題を選び、その根本的な原因と背景について考える
＝期末レポート提出締切
- 【第15回】 1/12(水)
まとめ
秋期全体を振り返るMPの記入